

つめ替えが終わったら

●ノズルキャップをしっかりと閉め、次のつめ替えまで保管して下さい。

つめ替え回数

●つめ替えによるカートリッジの再使用は、インクを使い切った場合3~4回までが適当です。それ以上のつめ替えはカートリッジ内部のスポンジが劣化して、正常なプリントができなくなる恐れがあります。その場合は、新しいカートリッジをお求め下さい。

■トラブルシューティング

症状	原因	対処
クリーニングを3回以上繰り返してもプリントがかすめたり、すき間が出る。	インクがスポンジに十分浸透、吸収されていない。	A. カートリッジをプリンタに取り付けたまま30分程度置き、さらにインクをスポンジに浸透させて下さい。 B. カートリッジをジッパーバッグ(インクボトルの入った透明の袋)に入れ、40℃前後の温수에5分程度浸して下さい。

インク成分表

●シアン	【高容量】 60~70%	【標準(プロビニルアルコール)】 5~15%	【染料その他】 10~15%
●マゼンタ	【高容量】 65~75%	【標準(プロビニルアルコール)】 5~20%	【染料その他】 1~15%
●イエロー	【高容量】 60~70%	【標準(プロビニルアルコール)】 5~20%	【染料その他】 5~15%
●ライトシアン	【高容量】 60~70%	【標準(プロビニルアルコール)】 5~20%	【染料その他】 5~10%
●ライトマゼンタ	【高容量】 65~75%	【標準(プロビニルアルコール)】 1~20%	【染料その他】 1~10%

▲安全上のご注意

次の項目は、つめ替える時の危害や損傷を未然に防ぎ、リンクセットを正しく安全にお使い頂くためのものです。

- つめ替えは新聞紙などを敷いて、その上で行って下さい。
- つめ替えるときにインクがこぼれ、周辺が汚れることがあります。ティッシュペーパーもしくはペーパータオルなどをあらかじめ用意下さい。
- 本製品のインクは身体や衣類などに付着するとすぐには消えません。ご使用に際しては注入するときの他は不用意にインクボトルを強く握り過ぎたり、逆さまに持たないようにして下さい。インクボトルのノズル先からインクが飛び出したり、こぼれ落ちて身体や衣類に付着しないよう注意して下さい。

▲注意

- 子供の手の届くところに置かないで下さい。
- 飲むことは出来ません。誤って飲んでしまった場合は、すみやかに医師の診察を受けて下さい。
- 目に入ってしまった場合には、すぐに水で洗い流して下さい。
- カートリッジをプリンタから外したり、取り付ける際はプリンタの取扱説明書の指示に従って下さい。
- インクは開封後1年以内にご使用下さい。

保管

●つめ替えた後の残ったインクは、ノズルキャップをしっかりと閉め直射日光の当たる所及び高温多湿の場所は避け、涼しくて乾燥した所に立てて保管して下さい。

製造元

Renewable Resources, Inc. New York / Made in U.S.A

輸入発先元

株式会社 北村製作所・海外事業部
 石川県松任市青根町96-1 TEL.076-276-3111 FAX.076-276-1529
 東京都千代田区岩本町3-7-2 スズノビル6F1号
 東京営業所 TEL.03-3866-6048 FAX.03-3864-4463
 大阪営業所 大阪市淀川区宮前5-1-26 新大阪八千代ビル別館4F
 TEL.06-395-2302 FAX.06-391-0351



リンク取扱説明書

つめ替えインク

E70500

RELINK™はRenewable Resources, Inc. の登録商標です。

対応カートリッジ

EPSON
PMIC1C

対応プリンタ

EPSON
PM-600C・700C
750C・2000C



- インクカートリッジの種類により適応するインクが異なります。対応カートリッジを確認の上ご使用下さい。
- インクは身体及び衣類に付着するとすぐには消えません。取扱いには注意して下さい。
- ご使用前に注意事項を必ずお読み下さい。

セット内容

①インクボトル

- ・シアン 15ml 1本
- ・マゼンタ 15ml 1本
- ・イエロー 15ml 1本
- ・ライトシアン 15ml 1本
- ・ライトマゼンタ 15ml 1本



②ホルダー 1個



③インク供給口シール 20枚



④インク吸収シート 15枚



⑤手袋 1組



⑥取扱説明書 1枚

つめ替えの前に

つめ替えのときにインクがこぼれて、周辺が汚れることもあります。あらかじめ新聞紙またはペーパータオルなどを用意し、その上でつめ替えを行ってください。

つめ替えのタイミング

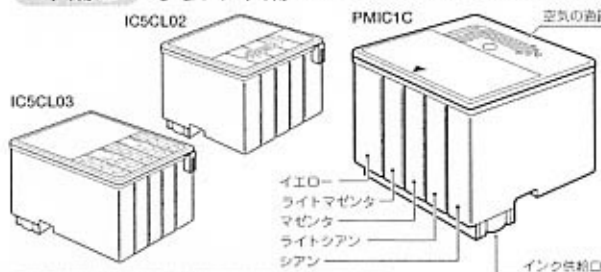
プリント状態によりインクの減り方には差があります。ノズルチェックパターンなどのプリントなどを見て、なくなったインクを先につめ替え、同時に他のインクもつめ替えて下さい。なくなったインクだけつめ替えた場合、つめ替えなかった他のインクがプリントされなくなる事があります。

準備1 インク供給口シールの準備

カートリッジにインクをつめ替えた後にインク供給口シール(③)を貼ります。すぐ貼り付けられるよう、あらかじめシール台紙から5枚はがしておいて下さい。(柄の向きなどにシールの一部を仮付けしておくとう便利)

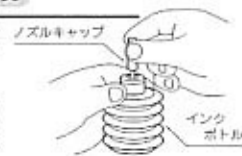
準備2 手袋の準備

手順2以降は、手袋(⑤)を着用して下さい。



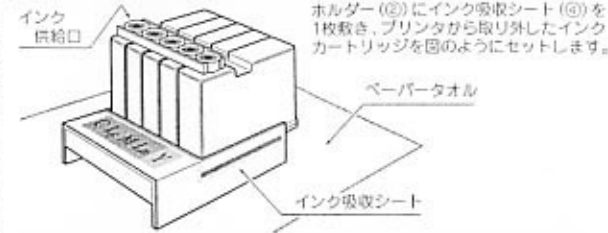
カートリッジ内の色の配置は3種類とも同じです。

- インクボトルのノズルキャップを取り外したり閉めたりする際は、ノズルの根元をしっかりと押さえながら、垂直方向に動かして下さい。
- インクボトルの部分は、押さえなくて下さい。押さえるとインクが飛び出すことがあります。
- ノズルキャップを閉める際は、ノズル先端から1cm程押し込んで下さい。



つめ替え手順 (IC5CL02, IC5CL03, PMIC1Cとも手順は同じです)

1 ホルダーにインクカートリッジをセットする



2 インクを注入する(手袋を着用)

インクボトルのノズルの先をインク供給口の中に入れ、ノズルの根元まで差し込んで下さい。親指の重さでボトルの底を押すような感じでゆっくりと、スポンジの中へ徐々にインクを浸透(吸収)させます。5ml(インク量の1/3)の注入で約1分間を目安として下さい。急に押し込むとインクがスポンジに吸収されず、カートリッジの空気の通路からあふれて来ますので注意して下さい。

ノズルキャップをはずした後のインクボトルは、下に向けて、強く押さないで下さい。インクがこぼれたり、飛び出したりしますのでご注意ください。

ノズルを供給口に水平に当ててからボトルを立てる。



●インクの色をボトル底に貼ってあるシールにて確認して下さい。

●注入終了のタイミング…カートリッジを持ち上げ、インク吸収シートをチェックします。インク吸収シートにインクがにじんで来たら、注入を終了します。

●インクの注入量…インクを使い切ったインクタンクには1回目のつめ替えで各色表示量注入されますが、2回目・3回目にはスポンジの劣化により注入量が少なくなる場合があります。また、インクを使い切っていないインクタンクは、【注入終了のタイミング】が注入量の目安となります。

カートリッジ	IC5CL02 PMIC1C	IC5CL03
詰め替え量(約)	4~5ml	6~7ml

3 インク供給口シールを貼る

- ① 注入が終了したら供給口に付着しているインクを完全に拭き取って下さい。
- ② 準備しておいたインク供給口シール(③)を供給口に貼ります。
- ③ インク供給口シールを貼ってから他の色のつめ替えを行ってください。

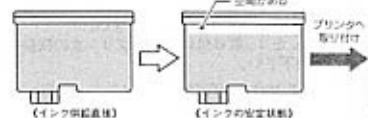
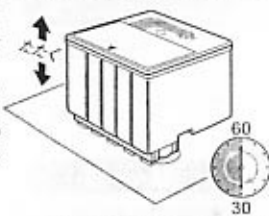


シールは貼り付け不足によるすき間やシワがあると、インク漏れ・プリント不良の原因となりますので、しっかり貼って下さい。

2,3.の手順で全色つめ替えて下さい。

4 インクの浸透

- ① インク供給口シールがしっかり貼られている事を確認して、カートリッジの空気の通路付近に付着しているインクを拭き取って下さい。
- ② 机の上などで数回カートリッジをたたいて下さい。
- ③ カートリッジを30~60分程度静止状態で置き、インクがスポンジに浸透するようにします。



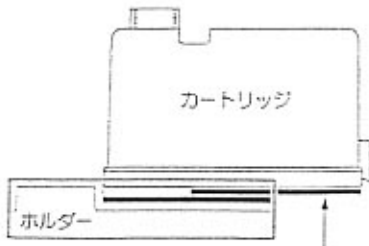
スポンジの上に溜まっていたインクがスポンジに浸透し空間があること、インク供給口からインクのもれがない事を確認して、貼ったシールをはがさずにそのままの状態ですべてのインクを装着し、クリーニングと印字テストを行ってください。

■クリーニング・印字テスト

最初クリーニングを1回行い、印字テストを行ってください。プリントがよくない場合は、もう一度クリーニングと印字テストを行ってください。クリーニングと印字テストの方法はプリンタの取扱説明書を参照して下さい。クリーニングの繰り返しはインクカートリッジの寿命が短くなります。3回までのクリーニングで正常にプリントされない場合はトラブルシューティングを参照して下さい。

IC5CL03のカートリッジをご使用の方へ

- 下図のように吸収シートを重ねてご使用下さい。



※吸収シート2枚をずらして重ねる。

それ以後は本取扱説明書[2・3・4]の手順でつめ替えて下さい。